

令和元年度県民総ぐるみ防災訓練知多市総合防災訓練実施計画

- 1 目的 この訓練は、「県民総ぐるみ防災訓練」の一つとして、災害対策基本法、大規模地震対策特別措置法、愛知県地域防災計画及び知多市地域防災計画に基づく防災訓練に、水防法及び知多市水防計画に基づく水防訓練を併せて毎年実施しているものである。
- 大地震及び台風接近に伴う大雨等による各種災害発生を想定し、地域住民の参加を得て、市の防災組織、防災関係機関、民間協力団体その他の関係機関が一致協力して総合的な防災訓練を実施することによって、防災体制の確立と防災意識の普及向上を図ることを目的とする。
- 2 日時 令和元年11月17日（日） 午前8時20分から
- 3 場所 知多市役所及び旭南地区（旭南小学校グラウンド）
- 4 主催 知多市
- 5 実施内容 市の地震防災応急対策並びに地震と大雨が重なった場合における地域住民の避難訓練及び地域住民で組織する自主防災会の活動並びに防災関係機関による救出救護、被害状況の調査、救援物資の輸送、炊出し、給水、消火、水防等の各種の訓練を実施する。
- 6 想定 午前8時20分マグニチュード9の南海トラフ地震が発生し、知多市の震度は6強である。市長は、直ちに災害対策本部を設置し、市職員に対し、被害状況の収集等、災害応急対策活動を命じた。同時に伊勢湾沿岸に津波警報が発表されたため、市長は、直ちに津波災害警戒区域の市民等に対し、安全な場所への避難指示（緊急）を発令した。さらに、災害対策本部が収集した情報によると、市内では、各所で被害が多発しており、特に旭南地区は、道路の亀裂、家屋の倒壊や火災の発生が著しく、逃げ遅れや下敷きになっている住民も多数いる模様で、電気、水道、ガスなどのライフラインも止まり、今後の地震活動等によっては、被害が拡大する恐れがあり、また、台風接近に伴う大雨により河川及びため池の氾濫も予想されることから、警戒レベルを用いた避難勧告等を発令し、地域住民は旭南小学校グラウンドへ避難を始めている。
- この報告を受けた災害対策本部長は、各関係機関へ応援を要請するとともに、避難状況等掌握のため、現地災害対策本部を旭南小学校グラウンドに設置し、各種の災害応急対策を実施するよう命じた。